

## 令和8年度 第1回経営協議会議事要録

日 時：令和8年4月21日（水）13：30～14：34

場 所：対面（水戸キャンパス事務局棟第一会議室）及びオンライン（MicrosoftTeams）

出席者：佐川学長、飯塚委員、尾崎委員、佐々木委員、大拙委員、森口委員、渡辺委員、乾理事・副学長（総括・企画・評価）、大久保理事・副学長（教育）、倉本理事・副学長（学術）、下山田理事（社会連携・基金運営）、菊池理事（ダイバーシティ・国際）

監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事、白田監事

### 議 題：

#### 審議事項

- 1 学長選考・監察会議委員の選出について
- 2 役員退職金の算定に係る業績勘案率について（令和8年3月31日退職分）
- 3 国立大学法人茨城大学教職員賃金規程の一部改正について

#### 報告事項

- 1 令和8年度資金運用計画及び令和7年度資金運用実績の報告について
- 2 長期借入金の償還状況について

## 議 事 概 要

議事に先立ち、会議冒頭、各委員より挨拶があり、次いで学長より全国紙に取り上げられた本学の取組（ダイバーシティ地域共創教育プログラム及びコーオプ教育）について紹介があった。

### I 審議事項（○：経営協議会委員 ●：大学事務局等）

- 1 学長選考・監察会議委員の選出について  
学長選考・監察会議委員の選出について、資料1に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、総務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 2 役員退職金の算定に係る業績勘案率について（令和8年3月31日退職分）  
役員退職金の算定に係る業績勘案率について（令和8年3月31日退職分）、資料2に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、学長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

### 【主な意見】

○過去の学長や役員と比べ、評価に応じた業績勘案率に差異はあるか。

●評価結果に多少の差はあるものの、法人化以降、業績勘案率について100%を超過、または下回って適用した事例はない。なお、学長の業績評価は第3期中期目標・中期計画期間からの実施となるため、それ以前の学長には行っていない。また、第3期までは文部科学省の法人評価委員会が大学組織に対して毎年度評価を行っていたため、その結果も参照していたが、第4期からは法人評価が毎年度実施されなくなったため、現在は学長選考・監察会議の業績評価を業績勘案率の拠り所としている。

### 3 国立大学法人茨城大学教職員賃金規程の一部改正について

国立大学法人茨城大学教職員賃金規程の一部改正について、資料3に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、人事労務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

## II 報告事項

### 1 令和8年度資金運用計画及び令和7年度資金運用実績の報告について

特命理事（総務・財務）及び財務課長補佐から、令和8年度資金運用計画及び令和7年度資金運用実績の報告について、資料4に基づき報告があった。

#### 【主な意見】

○現在の短期運用（1年未満）は定期預金中心で利率が概ね年0.5%未満となっているため、規程の範囲内で、より利率が高い合同信託等（例：野村証券「レジスタ」、三井住友銀行「合同運用指定金銭信託」）も活用できないか、財務部で可否を調べてほしい。

●規程上の可否を確認し、可能であれば、短期運用の一部について定期預金以外の選択肢も含め見直しを検討する。

○運用益が伸びない主因は、国立大学の運用原資が寄附金に限定されている制度的制約にもある。私立大学のように授業料、入学金等も運用原資として認められるとよい。また、大学個別でのリスク負担を避けつつ資金規模を大きくするため、複数大学による資金の共同運用なども検討すべきである。国立大学協会等を通じて文部科学省高等教育局へ働きかけていただきたい。

●文部科学省からも、運営費交付金の仕組み等について各大学に意見照会が来ている。国立大学協会等の会議の場では同種の発言が多くない認識のため、当該論点については本学として、今後、より積極的に発信していきたい。

### 2 長期借入金の償還状況について

特命理事（総務・財務）及び財務課長補佐から、長期借入金の償還状況について、資料5に基づき報告があった。

## III その他

### 1 全体を通じた経営協議会委員からの意見

特になし

### 2 監事からの意見

・令和8年度資金運用計画及び令和7年度資金運用実績の報告（報告事項1）に関連し、大学として当面利活用予定のない未利用土地については売却することが基本となるが、売却先が決まるまでの間、貸付により賃借料収入を得ることができるため、土地の有効活用として貸付等に積極的に取り組むべきである。

### 3 次回経営協議会開催日

学長から、次回は令和8年6月を予定しており、後日日程調整を行う旨、確認があった。